

SciREX Quarterly

号	発行年月	テーマ	人材育成	研究・基盤	共進化	ネットワーク
0	2016 年 2 月 (準備号)	特別寄稿：21 世紀における「科学技術イノベーションの科学」を求めて		●	●	
		特別寄稿：科学技術イノベーション政策コミュニティのグローバル・ネットワークの拡大と組織化			●	●
		SciREX とエビデンスに基づく政策形成：これまでとこれから			●	
		SciREX Center～政策と科学の架橋として～			●	
		政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策プログラム (GIST)	●			
		第 5 期科学技術基本計画と SciREX に期待されるもの			●	
1	2016 年 5 月 (創刊号)	SciREX 事業への期待：いま、科学者に求められる政策への助言			●	
		座談会：立案者と若手研究者が語る「第 5 期科学技術基本計画」		●	●	
		第 2 期 SciREX 事業スタート	●	●	●	●
		東京大学 科学技術イノベーション政策の科学教育プログラム (STIG)	●			
		オープンサイエンス時代の SciREX の可能性～科学研究の新しい変化に政策はどのように対応することになるか～		●		
		2016 年に試される日本の科学技術外交			●	
2	2016 年 8 月	座談会：[文部科学省] 未来知の継続的創出に向けて		●	●	
		座談会：[経済産業省] 若手チームによる 21 世紀の経済産業ビジョン			●	
		科学技術外交シンポジウム：新たな局面を迎えた日本の科学技術外交			●	●
		日本の「研究費」はどこまで把握できるか		●		
		ファンディング エージェンシー (FA) からみるオープンサイエンス		●		
		一橋大学 イノベーションマネジメント・政策プログラム (IMPP)	●			
3	2016 年 12 月	座談会：[厚生労働省] 持続可能な保健医療システムとイノベーション			●	
		SciREX セミナー：「変革期の日本を考える」		●	●	●
		データから観るノーベル賞		●		
		“人材” データの本質に迫るには		●		
		ライフサイエンス分野におけるオープンサイエンスへの課題		●		
		大阪大学・京都大学 公共圏における科学技術・教育研究拠点 (STiPS)	●			
4	2017 年 2 月	オープンフォーラム：科学と政策をつなぐ新たなプラットフォームづくりと、その先			●	●
		「官民データ活用推進基本法」が変える社会			●	
		座談会：[総務省] Society 5.0 時代の ICT 発展と日本社会が目指すものとは？			●	
		物質研究・材料開発分野のオープンサイエンス		●		
		九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター (CSTIPS)	●			
5	2017 年 7 月	国民に開かれた『エビデンス』と SciREX への期待			●	
		科学者は時代とどう向き合うのか？		●	●	
		科学的助言とは何か			●	
		論文データにもとづく研究活動の把握		●		
		目指すべき到達地点は政策の科学とすべきであって、政策のための科学ではない		●		
		自治体の持つ学校健診情報の可視化とその利用に向けての基盤構築		●		
6	2017 年 10 月	S&I 協議会設立発表会・記念シンポジウムを終えて			●	
		食品安全分野の科学的助言			●	
		日本のイノベーション活動を把握するには？		●		
		イノベーションの議論を、アートやデザインからみる面白さ		●		

		新しい科学技術の社会的課題検討のための政策立案支援システムの構築		●		
7	2017 年 12 月	日本発の新素材「セルロースナノファイバー」が実用化に向けて乗り越えてきた課題とこれから		●	●	
		若手研究者の考える科学者の“今”そして“未来”		●		
		SCIENTIFIC ADVICE FOR POLICY MAKING 地震防災分野の科学的助言			●	
		日本の「大学発ベンチャー」は何社あるか		●		
		「データの可視化」を通じた政策の意志決定に向けて		●		
		地域イノベーションに資する事例研究と科学技術政策支援システムの開発		●		
8	2018 年 3 月	感染症対策の政策形成に数理モデルを活用する		●	●	
		科学者にも行政官にも、今求めたいのは、その多様性		●	●	
		医薬評価分野の科学的助言			●	
		博士人材追跡調査		●		
		科学、政策、社会還元のエコシステムを目指して		●		
		イノベーション創出に向けた産学官連携：知識マネジメントと制度設計		●		
9	2019 年 3 月	SciREX サマーキャンプ：9 テーマに分かれて政策づくりに挑む、一人ひとりが大きく成長した3日間に	●			●
		INGSA 総会ハイライト：変化する世界における科学的助言			●	●
		子どもの貧困対策のための自治体調査オープンデータ化手法の研究		●		
		家族を支援し少子化に対応する社会システム構築のための行動科学的根拠に基づく政策提言		●		
10	2019 年 3 月	国境を越えるパイオニア～SDGs 達成に向けた破壊的インクルーシブ・イノベーションとベンチャーの可能性・挑戦～		●		●
		破壊的・インクルーシブ・イノベーション：グローバル・インパクトを加速し、SDGs 達成を目指して		●		●
		病床の減床と都市空間の再編による健康イノベーション		●		
		医学・医療のための ICT を用いたエビデンス創出コモンズの形成と政策への応用		●		
11	2020 年 2 月	オープンフォーラム：政策形成と政策コミュニティ			●	●
		第 6 期科学技術基本計画へ向け、政策研究者ら議論		●	●	
		変化し続ける世界における科学技術イノベーション政策			●	●
		政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策プログラム（GIST）：開講から 9 年目。人材育成の総合拠点としての次なる展開	●			
12	2020 年 4 月	RISTEX-SciREX 36 プロジェクトを振り返って：エビデンスに基づいた制度作りの実験場		●	●	
		新型コロナウイルス：持続可能な対策を目指して		●	●	
13	2021 年 1 月	科学技術外交シンポジウム：4 年間の科学技術顧問活動を振り返り、今後の在り方を考える			●	●
		「イノベーション・エコシステムの構成要件に 関する調査・分析」プロジェクト		●	●	
14	2021 年 3 月	科学的知見を社会に実装することの難しさ		●	●	
		破壊的・インクルーシブイノベーション：SDGs 達成のためのヒント		●		
15	2021 年 5 月	SciREX セミナー：変わりゆく世界での科学技術と国際関係			●	●
		オープンフォーラム：政策立案機能の更なる高度化に向けて、EBPM が果たす役割		●	●	●
		インターンシップを通して学んだ政策研究の意義	●	●		
		東京大学 科学技術イノベーション政策の科学教育プログラム（STIG）：これからの政策ガバナンスに必要な問題設定力・アセスメント力を異分野・異領域融合による学びの相互作用で養成	●			
16	2021 年 9 月	オープンフォーラム：これからの SciREX 事業発展に資する知識と経験を結集		●	●	●
		大阪大学・京都大学 公共圏における科学技術・教育研究拠点（STiPS）：ELSI 研究を基盤とした教育と、社会学連携の実践を通じて“つなぐ人材”を育成	●			
		SciREX サマーキャンプ：真の問題解決とは何なのか？政策立案の要諦を体得する	●			●

		3 日間に				
		研究と科学技術行政、両方が分かる人材を目指して	●			
17	2022 年 3 月	オープンフォーラム：政策と科学の共進化ーその望ましい姿と現実、次のステージに向けてー	●		●	●
		SciREX セミナー：標準化ビジネス戦略大解剖		●		●
		九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター（CSTIPS）：イノベーションの現場を巡り地域と繋がる事業を横断し多様な学びを学生へ	●			
		セクションや立場を越えて行政官を“つなぐ”			●	●
18	2022 年 4 月	オープンフォーラム：バイデン政権の科学技術イノベーション政策ーScience Integrity の視点ー			●	●
		オープンフォーラム：第 6 期科学技術・イノベーション基本計画を支える宇宙技術		●	●	●
		現場の課題にアカデミックなアプローチができる人材を育成	●			
		研究と政策を繋ぐ「中間人材」の経験の活かし方			●	
19	2022 年 10 月	オープンフォーラム：持続可能な社会システム実現のための科学技術イノベーション政策をどう設計していくか		●	●	●
		オープンフォーラム：研究力強化への処方箋を実効性あるものとするために		●	●	●
		サマーキャンプ：実行委員会発足。「多様な価値観と向き合う政策立案」をテーマに開催	●			●
20	2023 年 3 月	SciREX セミナー：生物学的な視座を加えた「総合知」で日本の子育て支援政策を再考する		●	●	●
		SciREX セミナー：共創の場としての「イノベーション・エコシステム」を目指して		●	●	●
		SciREX セミナーのこれまで、これから				●
21	2023 年 6 月	SciREX セミナー：博士人材が活躍し続けるために産官学と当事者に求められる姿勢の洗い出し		●	●	●
		博士人材が広く活躍できる社会を目指して	●	●	●	
22	2023 年 10 月	座談会：共進化実現プログラム（第 III フェーズ）開始にあたって		●	●	
		共進化実現プログラム：行政官と研究者が共に政策課題の解決に挑戦した 2 年間の成果報告会（前編）		●	●	
23	2023 年 12 月	共進化実現プログラムの仕掛け人に聞く STI 政策における SciREX 事業のレガシーとは？		●	●	
		共進化実現プログラム：行政官と研究者が共に政策課題の解決に挑戦した 2 年間の成果報告会（後編）		●	●	
24	2024 年 2 月	科学技術・イノベーション政策に携わる「きっかけ」としての人材育成	●			
		SciREX セミナー：日本の女子生徒の理系進学を阻む要因に迫る「行きたくても行けない」をなくすために必要な社会風土づくりとは	●	●		●
25	2024 年 9 月	SciREX セミナー：科学技術外交の近年の動向と今後の課題			●	●
		外務大臣科学技術顧問と SciREX 事業とのかかわり		●	●	
26	2024 年 11 月	サマーキャンプ：初対面とは思えない活気。多様なバックグラウンドを持つメンバーが融合した 1 日目	●			●
		サマーキャンプ：中間交流会で新たな刺激やヒントを得ることができた 2 日目	●			●
		サマーキャンプ：つなぐ力、越境する力を発揮しやり切った最終日	●			●
27	2025 年 2 月	SciREX セミナー：革新と成長の源、日本における研究インフラのエコシステム形成		●	●	●
28	2025 年 9 月	SciREX セミナー：「共進化」の観点から振り返る研究者と行政官の協働～科学技術イノベーション政策の進展に SciREX 事業が果たしたもの～		●	●	●
		フォローアップ調査 2024 の結果概要	●	●	●	●
29	2026 年 2 月	【予定】	●	●	●	●

（注）記事をその内容を踏まえ「人材育成」、「研究・基盤」、「共進化」、「ネットワーキング」に関するものに分類した。